



12月15日に国際交流ルームでピニャータが行われました。

ピニャータとは、お誕生日やクリスマスなどのお祝いごとで行なわれる
中南米のくすだま割りです。

子どもたちは、いつもと違ったクリスマスを楽しんでいました☆

No. 19



ハンドトーク

手話を用いて、聴覚障がい者との交流やコミュニケーションのお手伝いをされている「ハンドトーク」代表の近藤美鈴さんに、お話を伺いました。



代表の近藤さん。
とても表情豊かなのは、手話のおかげだと笑顔で話されました。

どんな活動をしていますか？

毎月数回、耳の聴こえない人と一緒に、手話を覚えたり手話を用いて楽しく話すサークルを開いています。具体的には、ビデオを観て学習したり、グループに分かれてゲームをしたり1分間スピーチをしたりしています。手話は手だけでなく、腕全体さらには顔の表情も使って、コミュニケーションを図ります。受け手は「手の動き」と「表情」を合わせた全体から内容を判断するので、顔で表現することはとても大切になります。

資格を取得して春日井市に手話通訳者として登録した人は、講演や講座で手話通訳を務めることもあります。手話通訳では、話し手の話す内容を頭の中で要約してから手話で表現するため、国語力と集中力、腕を上げて動かし続ける体力が必要となり、15分で交替する必要があります。

他には、年に数回、聴こえない人たちと一緒に社会見学に出かけます。耳が聴こえないとあまり外出しないのではないかと考える人も少なくないでしょうが、実際は非常に行動的で、「次はここに行こう！」と、どんどん提案してくれます。また、聴こえない人とともに行動することで、どのような状況で不便と感じているか知ることができます。



社会見学で名古屋市港区防災センターへ行ったときの様子です。

活動のきっかけは？

私が手話を始めたのは、看護師としての経験がきっかけです。患者さんが耳に障がいを持っていると、医師に自分の状態をうまく伝えられないので、私が手話を通じて伝えたいという気持ちが生まれたからです。医師が筆談をしていると、どうしても時間が掛かってしまいますし。そんな時、たまたま、市の講座で手話講座があったので参加しました。その後、他の手話サークルに入って勉強していましたが、「この人ともっと話したい」と思う人に出会い、奮起して手話を本気で学ぶようになりました。数年後、ハンドトークというサークルが立ち上がり、そこに参加するようになって、現在に至っています。

活動の課題は？

やはり、もっとたくさんの人に入会してもらって、一緒に活動したいですね。テレビドラマ等で人気俳優が、耳が聴こえない人に手話を通じて一所懸命に思いを伝えていくようなストーリーがあると、「手話を習ってみたい」と集まってくる人が増えるのですが、手話への興味や関心は、波があるように感じます。そうした波は、講座の参加人数にはっきり表れますので。

会員の高齢化も課題です。若い会員さんは、お子さんが大きくなると学校行事に忙しくなり、疎遠になってしまう傾向があります。楽しみながら続けてくれたらなあと、思うんですけどね。

他には、普段の活動日が平日なので、土日にイベントを企画してもなかなか集まれないということや、ハンドトークで手話を学んでも、家に帰ってから手話を使えないということも課題です。家族で「おはよう」や「おやすみ」などの簡単な手話のあいさつができればいいと思います。



ハンドトークのロゴマーク。
団体の特徴をよく表していますね。

最後に



聴覚障害者標識。

このマークが貼ってある車は、
耳が不自由な人が運転しています。
この機会に、覚えてくださいね。

手話をもっと広がればいいなあとと思います。人気俳優のドラマや、人気歌手の歌で手話を取り入れて注目が集まった頃の状況が、これからもっと出てくると嬉しいです。

そして、皆さんにとって手話をもっと身近なものになることを願っています。病院やスーパー、駅やタクシー等、日常生活のいろいろな場面で、簡単なあいさつだけでもいいので、みんなが気軽に手話でコミュニケーションをとる・・・そんなまちづくりができればいいなと感じています。

取材後記

近藤さんのお話を伺いながら気付いたのは、手話は、手話を学ぶ人をとても表情豊かにしてくれるものなんだなということです。手話は、手先だけでは伝わらないのだそうです。また、本で学んだ手話よりも、耳が聴こえない人と実際に会って話をして、表情を大切にしながら伝わりやすいということも、印象に残りました。

市民活動団体イベントカレンダー



日付	時間	イベント名	場所・定員・料金・その他	団体
2月1日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
2月2日(日)	13:30-15:30	第12回「ふるさと春日井学」研究フォーラム	ささえ愛センター、非会員 500円	「ふるさと春日井学」研究フォーラム
2月8日(土)	8:30-15:00	藤前干潟で自然環境を学ぶエコツアー	稲永ビジターセンター他、30名、非会員 1,000円、1月20日(月)から電話(85-6126)にて先着	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議
2月8日(土)	10:00-11:30	ホースセラピー体験会	げんき牧場、定員 10名、参加費 2,000円	NPO 法人ホリスティック乗馬協会
2月8日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
2月14日(金)	8:00-17:00	「内海渚散策と美食」+海の幸買物ツアー	南知多町内海、定員 40名、参加費 5,300円	ウォーキング春日井同好会
2月16日(日)	6:00-20:00	熱海 MOA 美術館 国宝鑑賞ツアー	勝川駅集合、参加費 6,800円、詳細は早矢仕(0568-32-3868)まで	NPO 法人 MOA 自然農法 春日井文化事業団
2月16日(日)	10:00-11:30	ホースセラピー体験会	げんき牧場、定員 10名、参加費 2,000円	NPO 法人ホリスティック乗馬協会
2月23日(日)	10:00-15:00	世界の料理(ベトナム編)	東部市民センター、500~600円(予定)	クロスカル
3月1日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
3月8日(土)	8:30-12:00	東谷山散策と東谷山フルーツパーク	会員 500円	ウォーキング春日井同好会
3月8日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
3月15日(土)	9:30-11:30	川をきれいにして春をさがそう! 2014	庄内川河川敷 上条グラウンド周辺、50名、野鳥観察とクラフト体験、3月3日(月)より電話(85-6216)にて	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議
3月15日(土)	10:00-11:30	ホースセラピー体験会	げんき牧場、定員 10名、参加費 2,000円	NPO 法人ホリスティック乗馬協会
3月23日(日)	10:00-11:30	ホースセラピー体験会	げんき牧場、定員 10名、参加費 2,000円	NPO 法人ホリスティック乗馬協会
3月29日(土)	8:30-12:00	朝のウォークとお花見会	丸田公園、男性 500円、女性 300円	ウォーキング春日井同好会
3月30日(日)	13:30-15:30	第13回「ふるさと春日井学」研究フォーラム	ささえ愛センター、非会員 500円	「ふるさと春日井学」研究フォーラム
4月5日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
4月5日(土)	14:00-15:30	特別講演「地球環境時代のまちづくり」	東部市民センター、会員 500円、非会員 1,000円	「ふるさと春日井学」研究フォーラム
4月12日(土)	13:00-16:00	「かたつむりの里」フリースペース	東部ほっとステーション、100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」
4月19日(土)	8:30-12:00	名城公園散策 名古屋城周辺を歩く	JR 春日井駅集合	ウォーキング春日井同好会
随時		日常生活あれこれ無料相談	税や相続、遺言など、何でも御相談ください。電話(41-9133)	NPO 法人白百合